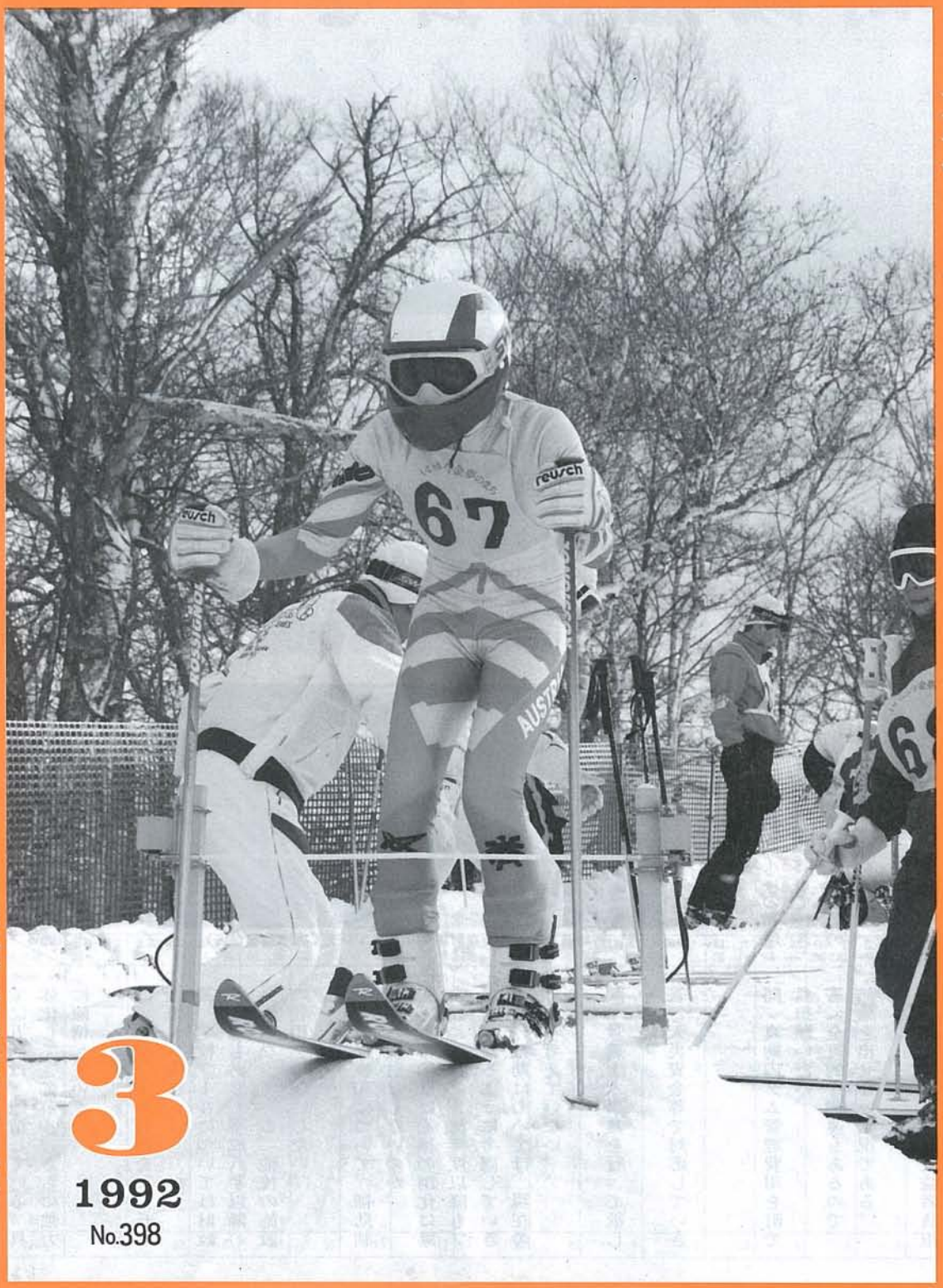
広報

いまかわ



果敢に技とスピードを競う!!

第二十九回町民スキー大会

3

1992

No.398

—豊かで住みよい町づくりをめざし積極的な提言と意見交換—

町政を身近かに

町政懇談会を開催

町では、新年度予算編成期を控えた一月二十三日から同二十九日まで中五日間、町長をはじめ各担当課長が直接地域へ出かけ、各地域の要望・意見を聞く町政懇談会を開催しました。

懇談会は、美利河生活館会場をはじめに町民センターまで十一会場で行われ、二百十二名の方が出席しました。

懇談は、一地区三時間程で、最初に平成四年度に予定されている国・道事業及び町の主要な事業計画や状況の説明が町長からありました。その後、各地域ごとにあらかじめ提出された要望事項について町から回答され、引き続き、出席された会場のみなさんから要望や意見を述べていただきました。その結果、二百八十一件の要望や意見が出されました。

今月号では、この町政懇談会で出されました主な内容と町の答弁要旨をご紹介します。

問 博物館の建設時期と場所は

答 総合計画では平成五年と位置付けされている。具体的には旧石器の森構想で文化庁より調査団が来る時点で結論が出るのではないか。

問 美利河に町営住宅の新設を

答 平成七年度まで南団地の建替え計画であり、その後の検討事項としたい。建てたら直ぐに埋まる状況でなければ建設の許可はでない。そのような状況ではないと思うが。スキー場についても公社または第三セクターという問題もあり、推移をみながら検討したい。営林署担当区の買い上げを予定している。

問 物産館建設について今までの考えどうりの建物ではダメなのか。町の一村一品を販売、または考えるような施設にしてほしい。

答 管理棟が主目的で、それに付加価値をつけて、イベントなどにも大いに活用できる施設づくりを考えていきたい。

問 種川小学校のプールに屋根の取り付けをしてほしい。

答 道へは申請している。採択の予測がつかないが、採択あるいは採択の見通しがついたなかで、補正予算をもって対処したい。

問 豊寿園の増床について

答 平成七年度供用開始を見定めている。（ディサービスセンターも含めたなかで）

各地区ごとに熱心な討議がなされていました（住吉地区）

問 総合公園、中央緑地公園にトイレが少ない、増設を

答 当分は、今のトイレの利用度合いを見ながら検討していきたい。いまの現状では、当分の間、無理と考えている。

問 道立養護学校の誘致について

答 道に新しい窓口ができ、すでに五回ほど陳情している。具体化してきている。さらに強力に陳情していく。

問 学校プール設置を（神丘・金原・八束）

答 学校プールについては財政的問題もあり、平成八年以降の計画となっている。他校の施設の利用をお願いしたい。

問 減反緩和について、補助制度等の検討はしないのか。

答 基本的には面積の消化に協力願った方に、次年度以降もプラスになるように考慮していきたい。補助については、現在のところ考えていない。

問 救農土木事業を行って欲しい。

答 天災資金等で対応していきたい。

問 真駒内ダム管理費用を町で負担願いたい。

答 全町的な関連もあるので、結論を出せない状況である。

問 道営補水工事、受益者負担の二分の一、町で立て替え願いたい。

平成４年度に予定されている国道事業及び町の主要な事業計画や状況の説明を述べる村本町長

答 時間をかけて検討していきたい。

問 後志利別川の総合かんばい事業について（負担金の問題）

答 内部協議している。開建では早期に実施してほしいとしているが、十年くらいはかかる予定。水の確保は必要である。受益者10㌫負担で、三町で六億五千万円になる。最終的には、もう少し数値が下がるのではないか。

問 高齢者入浴無料券、当該年度中ならば、いつでもその恩恵に浴することができるよう、改正願いたい

答 ご要望のとおり、平成4年度より対処します。

問 山村留学制度の補助金を増額願いたい

答 平成四年度は現行のままでお願いしたい。五年度以降、諸物価の上昇等を考慮して、検討していきたい。

問 バス停の新設について（美利河、花石、神丘）

答 ねばり強く要請はしていくが、実現は難しい状況です。

問 通学バス定期補助の延長をお願いしたい

答 本年三月で補助が切れることになっているが、当面、継続する予定です。

問 今金バスターミナル待合所にストーブ設置と床がすべるので危険防止を

答 すべり止めは町で処置したい。ストーブについては函バスに要請していきたい。

問 ゴミの収集は無料に

答 北部四町の共同事業であるので難しい。現状でご理解願いたい。

問 清流日本一の後志利別川、ゴミ不法投棄も含めて汚染が進んでいるのでは

答 住民の方々の協力をいただき、清流日本一を守っていきたい。

問 やすらぎ霊園駐車場に照明施設を

答 平成四年度に実施予定です。

問 町道の改良・舗装の促進について

答 現在、町道については二三七路線、延長三〇六㌔を有しています。うち未改良二一一㌔、未舗装二四五㌔です。年次計画で改良・舗装を進めているところです。ご理解をお願いします。

地区別要望内訳一覧

地区別＼項目別	道路・橋梁関係	構溝・排水関係	除雪等関係	防犯等関係	河川関係	学校関係	バス運行関係	道路標識等関係	消防関係	会館整備関係	生活用水関係	観光関係	墓地関係	住宅関係	駐車場関係	その他	計
美利河	4	1		1	1	2	1	2		1		3		1		4	21
花石	7		1	1	1		2		4	1	1					5	23
中里	6	1	1								1					2	11
住吉	7	6	1	1	5		4					1				5	30
神丘	20	4	6	4	1	2	3			1	2		1			5	49
種川	10	9	5	2	5	2	1		3	1			1	2		6	47
豊田	2	2				1		1								2	8
金原	5	4	1	1		1		1			1		1			3	18
日進		1	2					2				1				5	11
八束	5	5	1	2	4	7		2	1	1	1		1			1	31
市街地周辺自治会	6	2	1	3	1			2			1					1	17
市街地	2		2	4											2	5	15
計	74	35	21	19	18	15	11	10	8	6	6	5	4	3	2	44	281

大越藤夫さん（八束）に
北海道知事賞（産業貢献賞）

農業関係功労者として大越藤夫さん(68)が二月十七日、札幌市において北海道知事賞（産業貢献賞）を受賞されました。

大越さんは、昭和三十一年から約二十五年間の永きにわたり、農協の役員として監事・理事を、さらに農協組合長を歴任。その間、農業経営の安定と農業基盤の確立に尽力されました。

特に、複合経営の基盤づくりのため、水田農業の確立を基礎として、黒毛和種牛の導入、軟白長ねぎ、大根、野菜等導入に先見性をもって指導力を発揮して、農家経済安定に努力された功績が認められ、今回の受賞となったものです。

その受賞の喜びを次のように述べていました。

「思いがけない北海道で最高の賞をいただき、身に余る光栄と感激しております。このことは、私を支えてくれた皆さんのおかげだと大変感謝しています。

これからも元気なうちは、町発展のため微力を尽くしたいと思います。」

ペガサスの翼
出発を間近に結団式と受入事業報告会を開催

ペガサスの翼結団式と同受入事業報告会が二月十二日夜、関係者多数出席のもと、老人福祉センターで催されました。

結団式では、出発を三日後に控えた十名の団員一人ひとりが日本語と訪問先の学校で自己紹介する英語スピーチを披露していました。「死ぬまでに一回しかない、元気で行って来い！」と云われた人など、緊張のなかにも和やかな雰囲気の中で進められていました。村本町長から「すばらしい英語のスピーチ、たいへん頼もしく思った、血の通った明るい交流をして来てほしい」と激励しました。視察研修の成果が大いに期待されます。

一方、報告会ではバーンサイド高校生一行二十二名が、到着から帰るまでの地域との交流や函館、札幌などの視察研修の様子などが、約二十分間のビデオテープにまとめられたものが上映され、感心を呼んでいました。

また、B5版、四六ページからなる写真入りの詳細な受入事業報告書が配布され、各出席者から国際交流についての理解が得られていました。

みなさんの前で宣誓をする近藤団長

種川構造改善センター
農産加工実習室
地場資源の有効活用で地域の食生活改善と向上をめざす

農村地域の生活向上並びに活性化を目的として、昨年十二月十二日に落成した種川構造改善センターの農産加工実習室では、同地区の婦人を中心にいろいろな地元産農産物の加工が試みられています。

導入された主な機器は、真空包装機、高速度ミキサー、打栓機、自動発酵機、回転釜、小型万能粉砕機、チョッパー、及び大型セイロ等です。

二月五日に農協婦人部漬物部会員が同施設に集まり、ミニトマトのかす、みそ、からし漬けと、にんにくのピクルス漬けの真空パック詰めを手際よくなされていました。包装が美的、取り扱いが便利で衛生的で保存が効くと好評でした。ただ、真空包装機の包装方法のマニアルがないので、試みながら覚える難しさがあるようです。

二月六日には種川婦人会が持ち寄った米を粉にしてべこもちと、原麦を粉にしてお饅頭をつくっていました。素朴で香ばしくておいしい、繊維質があって体に良いということでした。

今後、同施設では豆腐、みそ、とまとジュース、同ケチャップや竹の子などの山菜加工も手がけたいとしています。

地場資源の有効活用から地域特産品づくりへと、地域の食生活の改善と向上に、大いに利用されそうです。

手際はよく、パック詰めする部会のみなさん

北海道アドバイザー派遣事業
今金町商店街を基調にした街づくりフォーラム

町と商工会街づくり推進特別委員会主催の「今金町商店街を基調にした街づくりフォーラム」が、一月二十八日午後から役場会議室で開かれました。

これは北海道景観アドバイザー派遣事業の支援を受け行われたもので、来年一月に決定した大型店の進出に備え、魅力ある景観づくり、商店街の再編成、まちのイメージなどについて、各分野での専門家から提言を得て、これからのまちづくりの指針にしようと開催されたものです。

講師は佐久間安世札幌学院大学教授、高須喜久男シグマ開発研究所代表取締役、今村洋一㈱北海道計画センター代表取締役の三人で、会議は町から助役外三名、商工関係として岡本優同特別委員長外十名が出席して、円卓方式で進められました。

三人の講師は午前中からクアプラザピリカ、花石特産品加工センターなど主要施設と商店街及び各景観などを見学したあと、同フォーラムで町内の第一印象を次のように述べていました。

「クアプラザピリカは、温泉、温水プール付き宿泊施設、スキー場、美利河ダム、これに食べ物を加えると四点セットで売り込める。これだけ揃ったセットは道内でも数少ない。価値がある。」「恵まれた資源がある、よく認識して議論を尽す。その結果、なんで生きるのか？今金町のアイデンティティー（独自性）が必要。また、近隣町とも連携して売り込んでいかないと勝負にならない」「地域性を出

✣北海道景観アドバイザー派遣事業制度✣

景観に関する専門的な知識と経験を有する者を景観アドバイザーとして市町村など地域の要請に応じて派遣し、景観形成への取り組みに当たって多様な課題について指導助言を行うことにより、地域の優れた景観形成の推進に資することを目的に、平成２年度北海道が創設した制度である。

各分野の専門家から具体的な提言と指摘がなされました。

魅力ある商店街、景観づくりに具体的な提言と指摘

した心のもてなしが大切。今金らしさがほしい。歯抜けした商店街をどう再生するのか、合わせて有効な土地利用が課題」続いて「大型店対策として農業者と直結した地元商店による独自の大型店を」「地場商社化し、コミューター航空と結びつける」「日本一の男爵いもの活用を」「裏小路の商店街は大きな財産、これを生かさなければ」…など具体的が提言もありました。

締めくくりとして「トータルで力がでるように地固めをきちっと、そして清流、男爵いもなど、日本一を五つくらいつくり全町民セールスマンになって今金の良さを知ってもらう。また全町民セールスブースター（後援者）運動も合わせて展開すべきだ」などの指摘がなされました。

団旗と制服等が贈られる
四つ葉緑の少年団に

昨年九月十日に結成された四つ葉緑の少年団に、一月二十三日、美利河小学校において、村本町長から「緑の大切さ、重要さを認識して下さい」と、団旗と二十六人分の制服等が贈られました。

今回、贈られたのは四つ葉緑の少年団マーク入りの上着、ズボン及びマフラーです。

自然とふれあう体験学習や今年五月に美利河地区で第四十三回北海道植樹祭が開催されることから、同団の活躍が期待されています。

新しい団旗と制服等が贈られ、喜こびの緑の少年団のみなさん

大小四十二基の雪像が勢ぞろい
第九回いまかね雪まつり

▲寒い中、何日もかけて造った42基の大小の雪像は、訪れた人を大いに楽しませてくれました。

今年で第九回目を迎えた雪まつりが「夢広がる子どもランド」をテーマに、ふれあい広場で二月八日、九日の二日間、賑やかに開催されました。

昨年、大好評だったアンパンマンショーをはじめ、ドリーミングライブ、道南太鼓の競演奏会、クイズ、ゲーム、冬の夜空を彩る花火大会など、多彩な行事が繰り広げられていました。

会場内は、町内はもとより、近郊町村からも大勢の見物人が訪れ、夜遅くまで賑っていました。

楽しけりゃ 寒さふき飛ぶ!!

▲冬の夜空を彩った花火大会

寒い外とは別に、ビニールハウスの食堂は暖かく
いつもたくさんの人で賑わっていました。

真剣、笑顔
いっぱいの輪投げゲーム大会▲

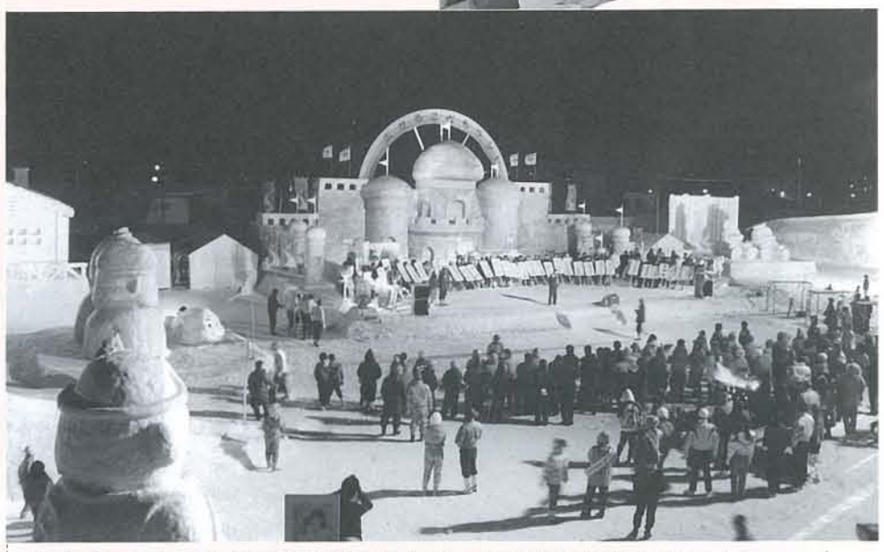
▲豪快、弾丸ボブスレー大会
スピードの出し過ぎで転倒者続出

子供たちの笑い声が
会場内に響いていました

▲子供は
ミニの弾丸
ボブスレー
大会でした

アンパンマン・ショーII　昨年、感動を呼んだアンパンマンが子供たちに会いに再び登場しました。▲

▲ランニングクイズ　答えが分から　ない人も走っていたようです！



開会式　ステージ雪像製作団体が勢ぞろいし、各々記念品が贈られていました。

美利河をテーマにした曲
「今金路ロマン」テープ発売される

ベスターレコード制作、歌、吉村良子さんで、美利河の景歓を歌いあげた「今金路ロマン」テープが二月一日、発売になりました。

テープは一本千円で、観光協会、クアプラザピリカ、町商工観光課で取扱っています。

一、湖面に映える　山の影
美わしやさし　今金路
潮底の家に　深き思いを
よせればピリカ潮　さざ波に
消えては浮かぶ　君愛し

二、深山の鳥の　声聞けば
風にほろ〜　今金路
……

第29回今金町民スキー大会
果敢に技とスピードを競う

第29回今金町民スキー大会が２月２日、道民スポーツ桧山大会予選会を兼ねてピリカスキー場で開催されました。

大会では小学生から一般まで参加した125人の選手が各旗門を鮮やかなストックワークで滑り、中には勢い余って転倒する子も。大会役員や家族の声援を受けながらＡコースで好タイムを競い合っていました。

〈大回転〉

▶小学１年	男子	小池	悠士(今金)
▶小学２年	男子	田中	潤(今金)
	女子	谷口	祐加(今金)
▶小学３年	男子	安藤	靖彦(神丘)
	女子	鈴木	香(神丘)
▶小学４年	男子	藤倉	英樹(種川)
	女子	谷口	紗代(今金)
▶小学５年	男子	田中	亨(今金)
	女子	長崎	美香(種川)
▶小学６年	男子	鈴木	忍(神丘)
	女子	山崎真梨子	(神丘)
▶中学１年	男子	鷲野	将(今金)
	女子	佐藤	登子(今金)
▶中学２年	男子	螺良	忍(今金)
▶中学３年	男子	八重樫	仁(今金)
	女子	金沢のり子	(今金)
▶高校生	男子	佐藤	直樹(今金)
	女子	金沢佐和美	(種川)
▶一般男子	A	小林	実(今金)
	B	笠原	勝二(今金)
▶一般女子		佐藤	俊子(今金)

介護老人の短期入所を受け付けています

社会福祉法人
豊寿園

寮母さんが
親身に介護してくれます

介護を擁する老人との同居家庭で、冠婚葬祭・旅行・出張・学校の公的行事・災害及び疾病などにより、家庭内においてどうしても介護をできない事情のときは、豊寿園において短期入所事業を実施しています。

同園では、常時三ベットを確保して、食事から入浴、その他のお世話してくれ、寝具等も施設で用意してくれます。

なお、短期入所日数は一日〜七日（二週間まで延長可能）、費用は、一日当り五千六百四十円（内自己負担一千九百七十円）です。

申し込み問い合わせは、役場町民福祉課福祉係へお尋ね下さい。

みんなの広場

給食センターを見学して

神丘小学校一年生七名が担任の先生に引率され、給食センターを見学しました。次のようなお礼の作文が届きましたので紹介します。「清潔なセンター内で手早くつくられる給食に感心して帰校しました。その日のカツカレーはいつもに倍して美味しく、みんな残さずいただきました。貴重な体験学習を感謝します。今後とも愛情いっぱいつまった給食を楽しみにしています。」

神丘小一年　矢野　篤くん

えいようしさん、おしえてくれてどうもありがとう。ちょうりいんさん、つくってくれてありがとう。ボイラーのおじさんボイラーのあるところをおしえてくれてありがとう。じむのおじさんながぐつをはかせてくれてどうもありがとう。ちょっとおおきかったけどちょうどよかったよ。うんてんしゅさん、いつもきゅうしょくをとどけにきてどうもありがとう。

ぼくはいつもきゅうしょくをぜんぶたべるよ。

神丘小一年　岡本　奈緒さん

うんてんしゅうさん、まいにちきゅうしょくもってきてくれてどうもありがとうございます。えいようしさん、手あらいおしえてくれてありがとうございます。カツカレーの日、おいしかったです。

おいしいきゅうしょくつくってくれてどうもありがとうございます。ちょうりいんさんきゅうしょくおいしいですよ。れいとうこにぎゅうにゅうをひやしてつめたくなるんですね。

頑張ります

今金ブランド名の牛肉づくりをめざす

中種川　**村上　仁司**さん(41)

昭和五十七年に町と農協のバックアップを受け、広島町から黒毛和種牛五十頭を導入して、三十五戸、百六十二頭で肉牛生産をスタートしました。

その間、ふやせ「黒ベコ」仲間と共に、一に血統、二に愛情、三に人の和で牛づくり運動を進め、この二月八日現在で八十七戸、一千六十八頭に増えました。

いまは素牛出荷ですが、これからの課題として、肥育牛出荷の一環経営態勢をめざし、昨年七月から六頭の肥育をはじめ、いろいろなデータを記録し、研究中です。

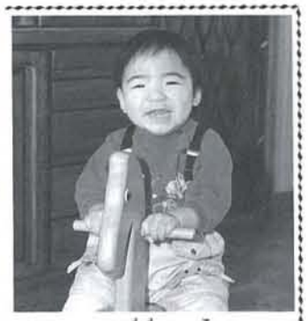
消費者が安心して選んでいただける品質・味ともに優れた今金ブランド名の牛肉づくりを、仲間と一緒に頑張りたいと思います。

俳句

河の面にゆるる街灯冬の宿　石井智恵子
啓蟄の雨やはらかし子へ便り　斉藤　みち
クレヨンの二十四色ゲレンデに　芳賀あきえ
深雪径子等の通るを避けて待つ　戸澤　慶秋
宿六の寝息に和して除夜の鐘　佐藤　朝子
狛犬の少し気取って雪鳥帽子　大谷　長皓
片言で操る糸電話春浅し　辻　知子

利別俳句会

わが家のアイドル



▶寺崎智博くん

（平成元年10月25日生まれ）

商工団地　寺崎康史さん、さをりさんの長男

【親から】

お酌と乾杯が大好きで、将来大酒飲みになるかも？

独創性のある、個性豊かな子になってもらいたいと思います。

◀山崎桃子ちゃん

（平成２年９月21日生まれ）

日ノ出町　山崎時昭さん、真澄さんの長女

【親から】

好奇心旺盛、買物大好き、ぴっころとカラスがとても大好き、ごきげんなめでもカラスの歌を聞かせるとファイトがわいてくるんです。

健康で思いやりのあるやさしい子に育ってほしいと願っています。

お知らせ

ある日のあなた写真をさしあげます

臨時事務員を募集

町では、四月から勤務する臨時事務員を次のとおりに募集します。

希望者は、履歴書を来る三月十六日までに、総務課総務係まで提出願います。

記

一、募集予定人員　七　名

年齢十八歳から三十歳までの女子

〈総務課総務係〉

管理委託業務員の募集について

町教育委員会では、四月から勤務する体育館等の管理委託業務員を次のとおり募集します。

希望者は、履歴書を来る三月十六日までに、総合体育館へ提出願います。

記

一、募集人員　一名（年齢五十歳以下、性別は問いません）

二、業　務　社会体育業務、体育施設管理と生活指導業務

勤務条件　待遇等詳細については総合体育館（☎②2026）にお尋ね下さい。

新しい地域農業づくりフォーラムの開催について

農村における女性の元気さが地域の活力に結びついていくための手がかりに資するため、フォーラムが次のとおり開催されます。多数の方の参加をお願いします。

記

一、日　時　三月四日(水)　13：30～16：30

二、会　場　町民センター大ホール

三、テーマ　嫁が来る町、嫁が来たくなる地域、女性が暮らしたくなる家庭

四、内　容

(1)基調講演（道立江差高校講師）　塙　繁氏「農業農村で女性が元気になるためには」

(2)パネルディスカッション

恩給欠格者の皆様へ

～請求はお済みですか～

平和祈念事業特別基金では、いわゆる恩給欠格者の方で、外地等に勤務した経験を有し、加算年を含めた在職年が三年以上で、請求時において日本国籍を有する方には内閣総理大臣名の書状を、さらに七十歳以上の方には高齢者の順に併せて銀杯を贈呈しております。

(注)次の方は、この事業の対象になりません。

・年金たる恩給または旧軍人軍属としての在職に関連する年金たる給付を受ける権利を有する方。

・恩給欠格者のご遺族および戦後、ソ連またはモンゴルの地域に強制抑留されたことのある方。

・戦傷病者戦没者遺族等援護法上の軍属（雇員、傭人、工員等）および準軍属の方。

※くわしくは役場町民福祉課へお尋ね下さい。

〈町民福祉課福祉係〉

戦後強制抑留者の皆様へ

～請求はお済みですか～

平和祈念事業特別基金では、戦後、旧ソ連またはモンゴルの地域において強制された方、またはそのご遺族に内閣総理大臣名の慰労品（書状・銀杯）を贈呈しております。また、これらの方々のうち、年金恩給や公務員の共済年金などを受給されていない方には、更に慰労金（十万円）が支給されます。

なお、請求期限は平成五年三月三十一日までです。

※くわしくは役場町民福祉課へお尋ね下さい。

〈町民福祉課福祉係〉

十一年間に六百枚の雑巾を寄贈

豊田在住の山本シゲノさん(71)は、十一年間にわたり心のこもった手作りの雑巾を豊田小学校に贈り続けています。同校では、環境美化に活用するとともに、子供たちの感化に大きな影響を与えたと、大変感謝しています。

社会福祉協議会だより

4．2．11

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄附ありがとうございました。

（敬称略）

〈札幌市〉
片岡洋三
高松一江
小池春子
〈函館市〉
田辺珠代
堀田久男
〈長万部町〉
出水清子
高橋ハル
〈森町〉
金丸豊一
〈八雲町〉
及川留吉
〈乙部町〉
合坂正鶴
山崎トメ
〈厚沢部町〉
高野貞男
〈大成町〉
大野敏已
〈北檜山町〉
奈良
〈今金町〉
役場戸民福祉課（募金箱）
役場職員組合
尾形哲夫
松永ツナ
向井定雄
今金町衛生委員会
村上源太郎
杉林幸佐
伊藤真知子
金沢竹次郎
犬塚アサ子
今村浩
杉山青果
原紺克彦
岩佐義人
伊東フミエ
宮崎唯夫
田中雅幸社中
金原老人クラブ
豊田老人クラブ
大倉啓太郎

検診を受けて明るい健康づくり

3月みんなの健康

（町民福祉課衛生係・国保係）

	項目	対象者	実施日	時間	対象地区	実施会場	備考
①	一般相談	全住民	2日(月) 9日(月) 16日(月) 23日(月) 30日(月)	10：00～15：00	全地区	老人福祉センター	保健指導、健康相談
②	乳児相談	生後6、9ヶ月児	5日(木)	受付時間 9：30～10：00	〃	町民センター	保健指導、健康相談、身体計測
③	1歳6ヶ月児健診	生後1歳7、8ヶ月児	5日(木)	受付時間 12：30～13：00	〃	〃	尿検査、医師診察 歯科指導、保健指導
④	妊婦相談	妊婦の方	10日(火)	受付時間 12：45～13：15	〃	〃	尿検査、血液検査 助産婦指導、歯科指導
⑤	育児講座	生後3ヶ月児	19日(木)	受付時間 9：30～10：00	〃	〃	保健指導、健康相談
⑥	乳児健診	生後4、7、10、12ヶ月児	19日(木)	受付時間 12：30～13：00	〃	〃	身体計測、医師診察、歯科指導、栄養指導、保健指導
⑦	股脱健診	生後2ヶ月と25日以上の幼児	24日(火)	13：00～14：00	〃	今金保健所	股関節X線撮影
⑧	無医地区巡回診療	全住民	26日(木)	受付時間 14：30～15：00	〃	町民センター	診療科目、整形外科

そけいヘルニア

泣いたりいきんだときにそけい部がふくらむのはヘルニアのサイン

■ヘルニアとは

ヘルニアとは、腹壁の弱いところから、おなかの中の臓器が腹膜をかぶったまま外へとび出してくる病気です。

ヘルニアで最も多いのはそけい部（両もものつけ根）から小腸が脱出するそけいヘルニア（脱腸）です。

そけいヘルニアは子どもに多く、100人の子どもがいると、5～10人の割合でおこります。男の子に多いのが特徴です。

■どんな症状か

そけいヘルニアでは、足のつけ根がはれてふくらんできますが、そのふくらんでいる部分を指で押すと中へ戻ります。常にふくらんでいるわけではなく、泣いたり、排便時にいきんだりして腹圧がかかったときにふくらみが出てきます。

しかし、ふくらみが中に戻らないものがあるので注意が必要です。（かんとんヘルニア）これはいったん脱出した腸が戻れなくなったもので、戻らないまま時間が経つと、腸が壊死したり、腹膜炎をおこす可能性があります。強い痛みや、吐き気がおこりますが、原因がわからず突然子どもが泣き出した場合は念のためそけい部にふくらみができていないかどうか調べてみましょう。

■治療法

生後3ヵ月くらいまでは様子をみますが、原則として手術をします。手術は2～3歳以上のお子さんの小さいヘルニアなら15分間ぐらい、また大きいヘルニアは赤ちゃんの場合では1時間くらいかかります。簡単な手術の場合は日帰り、他は1泊2日ぐらいの入院が必要です。

〈町民福祉課保健指導係〉

3月の休日当番医

1日	北桧山町国保病院(北桧山)	☎④5321
8日	今金町国保病院(今　金)	☎②0221
15日	富　田　医　院(今　金)	☎②0324
20日	岩　間　医　院(今　金)	☎②0057
22日	檜　崎　病　院(瀬　棚)	☎⑦3021
29日	平　　病　院(北桧山)	☎④5011

住民の動態

1月末現在

		前月対比
人　口	7,683人	(－1)
男	3,720人	(±0)
女	3,963人	(－1)
世帯数	2,478世帯	(±0)

おたんじょうおめでとう

竹内　祐貴ちゃん　1月12日(公志さん長男)高　美　町
河島　優也ちゃん　2月8日(敏文さん長男)末　広　町

※2月号でお知らせした岩本希生ちゃん長女は長男の誤りでした。訂正してお詫びします。

いつまでもおしあわせに

1/25岡林　聖悟さん(昭和町)＝日下　寿子さん(曙町)
2/1 松田　慶一さん(八束田初)＝村上　由さん(北桧山町)
2/6 山崎　賢司さん(日の出町)＝森　厚子さん(北桧山町)
2/12川原　雅之さん(東町)＝平田いづみさん(砂原町)
2/14青柳　俊樹さん(緑町)＝垣本伊真子さん(七飯町)

おくやみもうしあげます

菊地マサエさん	1月23日	69歳	大和町
川崎　美ゑさん	1月27日	86歳	中トマンケシ
向井　キワさん	1月28日	91歳	住　吉
村上　隆子さん	2月1日	76歳	昭和町
西田由五郎さん	2月3日	82歳	住　吉
津村　竹松さん	2月15日	72歳	上鈴金

国有林担当事務所に新型パトロールカーが配置される

このたび、林野庁のシンボルマーク入り、白と緑のツートンカラー、ワゴンタイプのパトロールカー一台が今金営林署に配車されました。

これは国有林のパトロールと担当区の一層の機動力の向上、併せて国有林のイメージアップを図る目的で、各営林署ごとに一台配置されたものです。

編集後記

▽世の中、便利になり過ぎちょっと出かけるのにも車を利用したり、家では座ったままでテレビチャンネルをリモコン操作、電話もコードレス電話が普及、これまた座ったままで用が足せるなど、便利さに慣れ、いつのまにか行動が身についてしまうようです。

最近、テレビCMや新聞広告をにぎわせ、話題になっている百歳の双子のきんさんぎんさんは「下の世話されるのは嫌だから毎日乳母車を押して足腰を丈夫にしている」そして「人間、気力が大事だよ」と云っています。このことばを聞き、長寿の秘訣は気力と日頃の努力も加味されることを考えさせられました。

発行／北海道今金町役場　tel②0111番
編集／企画調整課広報広聴係